



**【全国初※】IoTセンサを活用した市営バスでの実証開始にあたり、
(株)村田製作所と SWAT Mobility Japan(株)が市長を表敬訪問します**

※ 株式会社 村田製作所 調べ

北九州市では、東田・未来都市プロジェクトとして、市営バスに、GPSと連動させたIoTセンサを設置し、乗降者数をカウントして利用状況の把握・分析を行うと同時に、CO₂濃度の計測による車内環境の見える化を行う実証実験を5月より開始します。

市では、この実証により、市営バスのみならず、各バス会社やコミュニティバス等が導入しているシステムに関係なく、簡易に正確な利用状況を把握・分析し、効率的・効果的な運行計画等の策定が可能となることから、公共交通のサステナビリティ向上に貢献すると考えています。

このたびは、この実証開始に先立ち、実施事業者である株式会社 村田製作所 及び SWAT Mobility Japan 株式会社 が、市長を表敬訪問します。

実証実験の内容について

1 実証概要

実証1:バスに人流センサ・GPS を設置し、乗降者数を計測。計測データを自動で乗降データ分析ツールへ連携し、一気通貫で正確な利用状況把握・分析を行う。

実証2:バスに CO₂ センサを設置し、CO₂ 濃度を計測。車内環境を見える化することにより、安心・安全な車内空間の実現を目指す。

- | | |
|---------|---|
| 2 実証事業者 | 株式会社 村田製作所 (センシング)
SWAT Mobility Japan 株式会社 (センシングデータ分析) |
| 3 実証期間 | 令和5年5月1日 ~ (半年間程度) |
| 4 実証場所 | 市営バス8台 実証開始後、順次取付予定 |

市長表敬訪問について

- | | |
|---------|--|
| 1 日 時 | 令和5年4月21日(金) 13:00~13:25 |
| 2 場 所 | 北九州市庁舎5階 特別会議室A |
| 3 訪 問 者 | 株式会社 村田製作所
常務執行役員 営業本部本部長 兼 東京支社支社長 藺田 聡 (そのだ さとし)
SWAT Mobility Japan 株式会社 代表取締役 末廣 将志 (すえひろ まさし) |
| 4 そ の 他 | 市長表敬後、 <u>北九州市庁舎1階南口玄関に、センサを設置した市営バス1台を配置し、デモンストレーションを行います。</u> |

【問い合わせ先】北九州市 企画調整局 企画政策部 企画課

担当:〔課長〕泊、〔係長〕江口 TEL:093-582-2904